

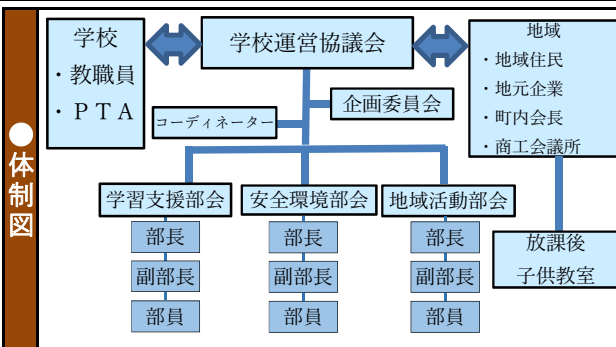
こんな活動です

地域の中に学校を、学校の中に地域を ～児童生徒の「起業家精神」の育成と地域の活性化を目指した教育活動の推進～

広島県府中市	●活動名 府中明郷学園学校運営協議会	●関係する学校名 府中市立府中明郷学園
--------	-----------------------	------------------------

協働活動開始年度	平成 26 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	14 学級	のべ児童・生徒数	304 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 4人				
学校運営協議会	指定・設置日 平成26年4月1日設置	ボランティアの数	延べ登録人数 89人	企業・NPO等との連携	有		
参考URL	https://www.edu.city.fuchu.hiroshima.jp/~fcmeikyou-shou/index.html						

●連絡先	府中市教育委員会	☎	0847-43-7178
------	----------	---	--------------



●活動の概要・経緯

府中明郷学園は、平成26年4月、府中市で初めて学校運営協議会が設置され、「地域の中に学校を、学校の中に地域を」をコンセプトに学校、家庭、地域が「めざす子ども像」(「怒の心を持ち、夢と志を抱き、自らを鍛え、互いを鍛える児童生徒」)を共有し、「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」を両輪として活動を実践してきた。めざす子ども像や課題が学校運営協議会の場で共有され、地域住民や地元企業等幅広い連携体制が整えられることで、地元の技術や材料を活用した独自商品の開発、「本読み堂」による読書活動や「昔話部」による季節や地域の伝統にかかる学習支援活動、総合的な学習の時間のゲストティーチャー、見守り活動、放課後子供教室の実施等学校と地域が一体となった活動が実施出来ている。

また、社会に開かれた教育課程の実現のため、平成30年度より「生活科」及び「総合的な学習の時間」等の教育課程を独自に改編し、1年生から9年生まで連続した学びとなるカリキュラム開発への取組や、今後の学校運営協議会の在り方について調査研究を実施している。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 「起業家精神」の育成と地域の活性化を目指した教育活動の推進：子供たちが地域の企業がもつ技術力等について学び、そうした技術や材料を生かした商品開発を行い、模擬会社をとおして企業等に提案することで、子供たちの創造力の育成並びに地域を支える人材を育成することができ、地域活性化につながる教育活動を実践している。
- 地域行事への参画：子供たちの代表が各町内会長と夏祭り等の地域行事について企画段階から話し合い、ブースを設ける等地域行事へ参画する体制を整えた。
- 学習支援の充実：本の読み聞かせ、ブックトーク、季節・文化を伝える昔話、地域の伝統である「和紙づくり」等の学習支援活動を実施している。
- 放課後子ども教室では、放課後児童クラブと連携しながら防犯教室や避難訓練等の活動も計画的に実施している。
- その他、見守り活動や環境整備作業、図書室整備、部活動支援等で地域と連携している。

【実施に当たっての工夫】

- 学校運営協議会が中心になり、学校・地域がどのような役割を担うことができるか協議を重ねた。その結果、学校だけでは気付くことができない意見等を活動に反映させている。
- めざす子ども像や課題を共有することで、地域住民や地元企業等の積極的な支援を得ることが出来、活動が安定的・継続的なものになっている。
- 社会に開かれた教育課程の実現のため、1年生から9年生まで連続した学びとなるカリキュラム開発や、学校運営協議会が、社会とのつながりを重視する観点から地域住民、地元企業との橋渡し役を担う必要があると考え、学校運営協議会の在り方の検討等を行っている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

子供達が地域の企業と連携し商品の開発を行う、地域行事へ企画段階から参画し自分たちの力で行事を盛り上げる取組を行う事等により、子供達が地域の課題に向き合い、解決するための方法を自身の視点で考え、提案することで、地域の一員としての自覚が養われ、これからの地域の在り方や課題を当事者意識をもって考えることが出来るようになった。

学校と地域が一体化し総がかりで子供たちの成長に携わる基盤が構築されることで、多数の保護者や地域住民の方々がボランティアとして参加し、教職員の負担軽減につながっている。また、昨年度の豪雨災害の際にも、復旧活動に多数のボランティアの参加を得ることが出来、迅速な復旧に繋がった。

●その他

夏季休業中や冬季休業中に、地域の協力を得て「寺子屋」を開設し、子供たちの学習支援を行っている。



(第7学年 総合的な学習の時間) 模擬会社を設立し、開発した商品を開発した商品を



昔話部のメンバーと地域の伝統文化について学ぶ(学習支援)